

「相模原に生まれた偉人 尾崎行雄(号堂)新規収蔵資料展」を開催します！

尾崎行雄(雅号:号堂)は、相模国津久井県又野村(現在の相模原市緑区又野)生まれの政治家で、明治 23(1890)年の第 1 回衆議院議員総選挙にて初当選して以降、連続当選 25 回、通算議員在任歴 60 余年の間、民主主義と国際平和のために尽力した本市が誇る偉人です。その功績から、今日において「議会政治の父」、「憲政の神様」と称され、生前には憲政功労者として昭和 10(1935)年と昭和 27(1952)年に衆議院から 2 度の特別表彰を受けました。

相模原市立博物館では、尾崎に関わる様々な資料を広く収集し、後世に伝えるため保存・活用しています。こうした当館の取組を知った多くの方から寄贈の申し出をいただき、令和 5 年度は 9 件もの新規収蔵資料を受け入れました。

尾崎の没後 70 年を迎える本年、その活動の足跡を紹介するとともに、新規収蔵資料を一挙に公開します。

◆相模原に生まれた偉人 尾崎行雄(号堂)新規収蔵資料展

開催期間:令和 6 年 6 月 1 日(土)~6 月 30 日(日)

開館時間:午前9時30分~午後5時

休館日:毎週月曜日、6 月 25 日(火)・26 日(水)

場 所:市立博物館 特別展示室 **観覧無料**

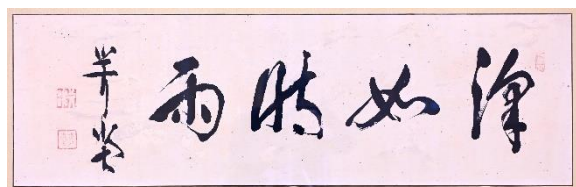
(所在:相模原市中央区高根3丁目1番15号)



▲ 尾崎行雄
大正 3(1914)年 司法大臣
在任時の大礼服姿



◀ 尾崎号堂 筆 屏風



◀ 尾崎号堂 筆「澤如俄雨」
令和 5(2023)年に閉校した市立鳥屋小学校旧蔵。

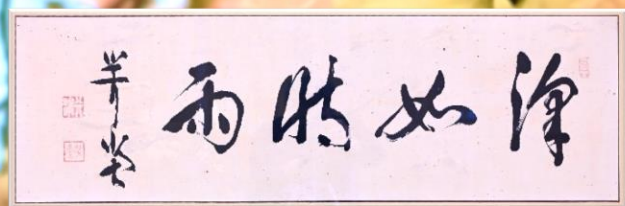


相模原市出身の偉人・尾崎行雄(号堂) ゆかりの新規収蔵資料を紹介します。



尾崎号堂 筆 屏風

近藤日出造 画「尾崎先生像」



尾崎号堂 筆「澤如俄雨」

新規収蔵資料展

尾崎行雄(号堂)

相模原に生まれた偉人

令和6年

6月1日(土) ▶ 6月30日(日) 9:30~17:00

休館日：毎週月曜日、6月25日(火)・26日(水)

会場：相模原市立博物館 特別展示室



尾崎 行雄 (雅号：号堂)

(1858(安政5)年~1954(昭和29)年)

相模国津久井県又野村(現在の相模原市緑区又野)生まれの政治家。

1890(明治23)年の第1回来議院議員総選挙において初当選以降、連続当選25回、通算60年10か月在任。民主主義と平和の実現に尽力し、「憲政の神様」、「議会政治の父」と称される。

1943(昭和18)年 風雲閣にて ▶ (当館所蔵)



【交通案内】 *無料駐車場95台

- 淵野辺駅南口から徒歩20分、またはバスで「市立博物館前」下車すぐ
- 相模原駅南口・相模大野駅北口からバスで「宇宙科学研究本部」下車8分
- 上溝駅からバスで「弥栄」下車11分
- 国道16号「共和4丁目」交差点を西へ500m



相模原市立博物館

SAGAMIHARA CITY MUSEUM

〒252-0221

相模原市中央区高根3-1-15

TEL:042-750-8030 FAX:042-750-8061



▲ 博物館HP